

朝夕は肌寒くなり1枚上着が必要な季節になってきました。季節は秋になっています。
先日、色付いた葉っぱを持ってきてくれ、『見て見て!!』秋の自然に親しんでいた子ども達でした。園では最近、中川土手で走り回り自然を満喫している子どもたち！寒くなる前に沢山お外で遊ぼうね！
今月は通常の子育て支援メニューとして、部屋の貸し出しや、健康・栄養・保育の相談はもちろん、身体測定・出前保育等の他に育児講座を予定しております。お電話にてご予約ください。お待ちしております！

体に関する記念日

11月8日は「いい歯の日」、11月12日は「いい皮膚の日」。記念日には普段の歯みがきや保湿を見直しましょう。

11月8日 ^{1 1 8} いい歯を守ろう

仕上げみがき、していますか？



まずは子どもが自分でみがくの見守り、最後は仕上げに大人がみがいてあげましょう。

奥歯のすきまや歯の裏側など、自分ではみがきづらい部分までしっかり汚れを落とし、元気な歯を守ります。



痛くしないコツ

上の前歯の中央と上唇をつなぐひだ(上唇小帯)に歯ブラシが当たると痛みます。指で押さえましょう。

口を引っばらない

奥を見ようと口の端を引っばるのではなく、指でほおを内側から押しましょう。奥歯の側面が見やすくなります。



11月12日 ^{1 1 1 2} いい皮膚を守ろう

保湿ケア、していますか？



気温が下がると湿度が低くなるため、肌がかささしやすくなります。お風呂上がり、登園前にしっかり保湿して、肌のかさつきやトラブルを防ぎましょう。

^{1 1} いい子を守ろう

毎日ギュッとしていますか？



子どもはいつでも「いい子の日」！
毎日1回ギュッととして、心の元気をチャージしましょう。

夏前から流行していたインフルエンザ A 型 H3 が終息しないまま H1 が流行しはじめ、10 月に都内で 2 種類のインフルエンザが都内で大流行しています。どちらも A 型ですが、株が違うため、ひと月の間に 2 回かかってしまう症例もあるようです。また、12 月頃からは、B 型の流行も懸念されているようです。

予防接種をして感染対策を十分にしましょう。また、手洗い・うがい・咳エチケットに気をつけて、この冬を乗り切りましょう！



知っておきたい 冬の感染症



インフルエンザ

突然高い熱が出て、数日続きます。食欲がなくなり、関節や筋肉の痛みが出ることも。

子どもは「だるい」と言えないことが多く、「元気がない」「きげんが悪い」といった状態が続きます。通常、1 週間ほどで回復します。

備えていますか？

予防接種

インフルエンザの予防接種は、多くの自治体で 10 月から始まります。小さな子どもは 2 回接種が必要です。流行シーズン前に十分に免疫を上げておくためには、遅くとも 11 月上旬に 1 回目の接種を終わらせておきましょう。



ノロウイルス感染症 (ウイルス性胃腸炎)

「流行性嘔吐下痢症」と呼ばれるとおり、激しいおう吐と下痢が起こります。ほとんどの場合 1～3 日で回復しますが、脱水症を起こすことがあり、油断は禁物です。

備えていますか？

塩素系消毒薬

ノロウイルスは感染力が強く、おう吐物で汚れた衣類などの消毒には塩素系消毒薬が必要です。急な発症に備えて、念のため塩素系消毒薬を用意しておくとう安心です。



人込みを避ける

インフルエンザなどは、人のくしゃみやせきのしぶきを吸い込むことで感染します。人の多いところでは、感染のリスクが高くなります。



手をよく洗う

ウイルスのついた手で口や鼻、目などに触れるとそこからウイルスが体内に入ります。外から帰ったとき、食事の前など、こまめに手を洗いましょう。

マスクをつける

マスクは、せきやくしゃみのしぶきが広がるのを防ぐほか、無意識のうちに口や鼻を触るのを防ぐ効果があります。



子どもへの声かけ

子どもとのきずなを強くし、子どもの心や社会性を育んでいくためには、赤ちゃんのときからの大人の言葉かけが大きな役割を果たします。

0歳～ 行動の前には必ず声をかける

急いでいるときにも無言は禁物。「〇〇ちゃん、おむつ替えようね」など、名前を呼んで次にする行動を説明しましょう。

1～2歳 気持ちに共感する

「うれしいね」「悲しいね」など、子どもの思いを言葉にしていけることを繰り返す中で子どもは大人への信頼感を深め、また言葉を覚えていきます。

2～3歳

プラスの言葉で

「上っではダメ」ではなく「下りようね」と、肯定的な言葉をかけましょう。「ダメ」と言われ続けると、主体的な行動ができなくなってしまいます。



2～3歳

子どもに考えさせる

「こういうときはどうするんだっけ?」「どうすればいいと思う?」など、子どもに考えさせるような言葉も効果的です。

乳児期の発達と育ちについて考えてみましょう。特に乳児期は上記の点に気をつけて、声を掛けていきましょう。時間が無いときもあるかもしれませんが、慌てずに子どもに寄り添い、優しい言葉で接しましょう。また、否定的な言葉はNGです。肯定的な言葉を選び、話しましょう。特に乳児期は大切になってきます。

幼児期は言葉の意味を理解できる年齢になっています。乳児期と同じように否定的な言葉はNGです。肯定的な言葉を選びながら子どもたちが自分で考えていけるような言葉がけをしていきましょう。

子どもへの声かけ

大人の言葉をかなり理解できるようになる3歳以降の子どもたち。大人の意図をきちんと伝えながら、子どもの自発性を伸ばす言葉をかけていきましょう。

具体的に話す

「〇〇しなきゃダメ」ではなく、「〇〇だからこうしてね」とその理由を説明。「早くして」ではなく、「いつまでに」を伝えます。

期待をふくらませる

出かける前にトイレなどの用事をすませてほしいときは、次の行動を楽しく説明し、「そのためには……」と今やってほしいことを伝えます。



気持ちを代弁する

けんかで感情が高ぶって泣いているときなどは、「こうしたかったんだよね」など、その気持ちに寄り添い、代弁します。

子どもを褒める

「〇〇してくれてありがとう」「〇〇ができてすごいね」と、その場で具体的に褒めたり、感謝の言葉を伝えたりします。

提案する

「こうしなさい」「やめなさい」ではなく、「こうしたらどう?」「こうしてみようか」「こういう方法もあるよ」と提案します。



ぶどうっこ 11月予定表



月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4
全てのイベントは予約制となります。お電話でお気軽にご予約ください。		部屋の貸出		文化の日	
6	7	8	9	10	11
部屋の貸出		部屋の貸出		部屋の貸出	
13	14	15	16	17	18
部屋の貸出	出前保育	部屋の貸出		部屋の貸出	育児講座 【仕組み作りが大切！ママの毎日を 楽にする収納術】 講師：青山順子
20	21	22	23	24	25
部屋の貸出		部屋の貸出	勤労感謝の日	部屋の貸出	
27	28	29	30		
部屋の貸出	出前保育	部屋の貸出	大きくなったかなの日		

一時保育
暫くお休み予定です。
再開が決まりましたらお知らせします。
ご利用者様にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。

育児相談 要予約
月～金曜随時実施しています。電話での相談もお受けしています

お大きくなったかな？
身体測定をするよ！
11時～ 要予約

お部屋の貸出時間
10時～11時30分
14時～16時
グループ単位（要予約）でお受けしています。
また、個人での利用も可能ですのでご相談ください。